



新宿区立四谷小学校

学校運営協議会だより

第1巻 第10号

平成23年 2月 3日

第11回運営協議会

1/24(月)実施

次 第

(1) 代表挨拶

(2) 現状報告

・3学期のスタート
・地域協働学校報告会

・研究発表会
平成23年2月25日
確かな学力を育てる
指導法の研究
～ICTを活用して～

・教育課程の編成
次年度教育計画
(平成23年度)

・交通安全
・新1年について

これからの予定

・卒業式
・春の天童交換行事
・5周年行事

(3) 支援活動について

・ボランティア募集
・来年度の委嘱について

(4) 委員の皆様から

(5) そのほか

*説明は明朝体、
提案・意見はゴシック、
決定事項は斜体で示します。

田谷代表より

正月に駅伝の番組を視聴したが、大変感動する結果であった。また、中学生から大学生まで参加する駅伝もあり、たすきをつないでいくことや継続して取り組むことの大切さを痛感した。本運営協議会も今後に向けて具体的な形作りを進めていきたい。

校長より

・子供たちも新学期のよいスタートを切れた。学級閉鎖の学校が出て、インフルエンザ流行の兆しが見られている。児童の健康状態の把握を徹底していきたい。特に、2月初旬は私学受験も控えて、健康管理がとても大切で、ご家庭での健康管理の徹底をお願いしたい。

・先日、登校途中に交通事故が発生したが、幸い軽い怪我で済んだ。四谷小学校前の新宿通りの横断歩道は大変多くの児童が横断してくる。



(学童擁護の方からのお話)

新宿区内でも非常に危険な場所の一つであると認識している。今後、低学年の児童を中心に「左右の確認」「走らずに渡る」「学童擁護の方々の指示をよく聞く」などの歩道の渡り方など安全指導を徹底していく。自転車の運転に対する指導を四谷警察署へ要望するなど新たな手だてを講じていきたい。

・先日、地域協働学校発表会が行われた。各校の地域協働学校としての取り組みの発表後、グループ協議も実施された。区全体としての地域協働学校方向性を見据えて次年度の取り組みを始めていく。

・研究発表会に向け、現在準備を進めている。2階コンピュータ室のパソコンは、ノート型に替わり、20台から40台になる。基礎・基本を重視しながら、有効に活用していく。これら以外に、校内で移動しながら使用できるパソコンも整備していただいた。当日は、全国から発表に集まってこられると思うが、研究成果の一端をご覧いただきたい。

・次年度の教育課程の編成を、原案の段階であるが、現在作成中である。次回の時には少し詳細を説明していきたい。

・新1年については、東京都教育委員会から新1年の35人学級実施の方向性が示されているが、本校は2学級で実施する予定である。選択希望の方が多少受け入れられる可能性がある。

これからの予定

・終了式を3月24日、卒業式を25日に実施する。春の天童交換行事は、19日～21日の3日間実施することになる。金管バンドの児童も希望者が交換会に参加する予定になっている。

会議録から

・来年度は支援活動部会が本格実施となる。美化、図書館を始め、新たなものを一つか二つをまず本格稼働していく。そのための人材バンク的に登録し、活動していただくための作業に着手していく。

・現在、定期的に学校にお出でいただいている方々には、ボランティアの登録は進めていきやすいと考える。自然と活動が進められていく可能性があると思う。登録制にしていける方向がいいのではないかと。

それぞれに別の名前を付け、名札を配って学校ボランティアということが分かるようにしたい。登録カードの見本も示された。

・活動を開始する際には、学校としての保護者の方々の日常的な参加をしっかりと位置づけてほしい。学校はまず、保護者との関係性が求められる。そして、次の段階が地域の方々の協力ではないかと。

・PTAの既存の活動との整合性や位置づけをどうするのかは今後考慮しながら進めていく必要がある。PTAの活動は、PTAとしてしっかりとやり進めながら、地域に協力を依頼していく。

・居場所ボランティアの組織も今年度立ち上げており、地域サポーターと保護者サポーターを認定していくやり方もある。

・来年度の委員委嘱については、任期は1年であり、来年度の組織については、一旦任を解かせていただき、再度の打診になると思う。



(6年社会科見学 国会議事堂前で)

※次回は、2月21日(月)午後7時から行います。